

市民の

W
A

武蔵野ラグビースクール

日本で最も歴史のある
武蔵野ラグビースクール。
時には激しくぶつかり合い、
ボールを取り合いながら
チームプレーを学びます。



ぜひ
体験練習に
参加してみ
てください!



校長
青山 拓さん

武蔵野市で親しまれている
日本最古のラグビースクール

武蔵野ラグビースクールが開校したのは昭和42年。現在は日本で最も古いラグビースクールとして、幼児から中学生を対象に活動しています。

「幼児がルールを覚えるのは無理なので、まずは鬼ごっこの延長からスタート。最初はぶつかるのが怖くて泣いていた子も、1年後には堂々と試合に参加しています」と語るのは、同スクール3代目校長の青山拓さん。中学生になると試合展開も自分たちで話し合い、キャプテンを中心に進められるようになるそうです。

週1回の練習と試合の中で
学校では得られない経験を

武蔵野ラグビースクールがスタートしたのは、武蔵野市教育委員会が開催したラグビーフェスティバルがきっかけ。その後も市運営のスクールとして活動してきましたが、5年前に独立経営に切り替え、さらに活動の幅を広

げてきました。

「独立以来、それまで以上にラグビー好きの生徒が集まり、スタッフの結束も強くなった気がします」と青山さん。現在は武蔵野中央公園スポーツ広場の週1回の練習のほか、他スクールとの交流試合や夏の合宿なども開催しています。

ラグビーを通じて学んでほしいのは、何といたってもチームプレー。試合に負けたときは、次はどうやったら勝てるのか自分たちで考えます。「普段の練習で教えるのは、基本のプレーだけ。全員が試合に参加することで、ラグビーの楽しさを学んでほしいですね」。今後も武蔵野市を中心に、ラグビー人気を高めていきたいそうです。

武蔵野ラグビースクール

対象は幼児から中学3年生までの男女。生徒は随時募集中。毎週日曜、主に都立武蔵野中央公園スポーツ広場にて練習。武蔵野市外在住でも参加可。

問：武蔵野ラグビースクール
☎090-3452-6996(青山)
mrs-aoyama@u01.gate01.com



幼児から参加すると転び方が身に付き、けがもしにくくなるそう。



「ヒーロー選手は不要。チームプレーで勝つのが醍醐味」と青山さん。



ラグビー経験者のコーチやボランティアスタッフが生徒をサポート。



今後は女子の参加を増やして、ガールズチームも作りたいとか。